



朝日まちづくり協議会

瓦版

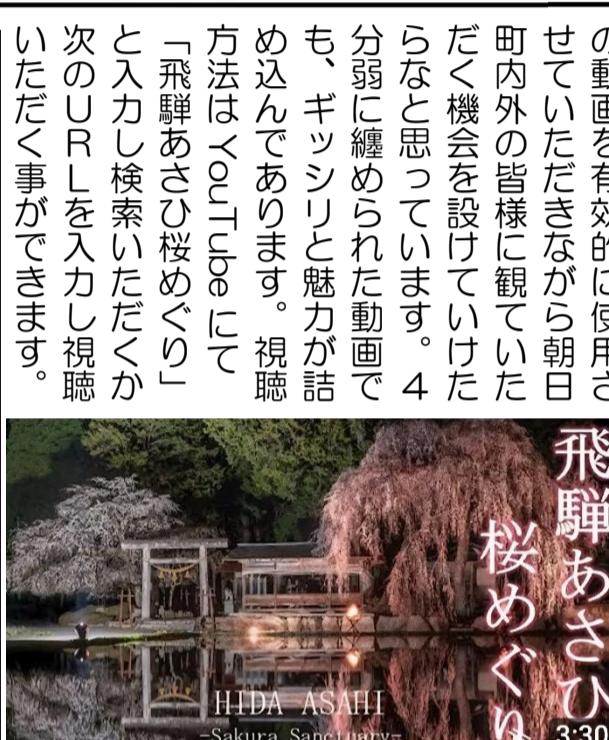
2025.12.01  
第18号

## 朝日町民健康講座

## 癒し垂れ幕入替

11月5日「朝日町民健康講座」を開催しました。高山赤十字病院脳神経外科副部長、熊谷昌紀先生をお迎えし、「脳卒中とは?」から、脳卒中になる原因、なってしまった場合の対策、なりにくくするための生活習慣等、分かりやすく、時折笑いを誘ながるお話をいただきました。参加いただきました。参加者の皆さんから先生に多くの質問があり、先生も丁寧に回答されました。最後は参加者の皆さんから先生の感想をお聞きすることもできませんでした。参加して下さった皆さん、生活習慣に関するお話は、私にとっては耳の痛くなる内容であったことは間違ありません。  
「朝日町民健康講座」は、町民の健康を願う、ぐりし環境部会の肝入り行事であり、本年度は第2回目を朝日診療所の清水先生をお迎えし、2月に開催する予定です。町民の皆さんには、詳細が決定次第広報させていただきます。多くの皆様の参加お待ちしております。

朝日町の玄関口でもある小谷地区に設置してある縦型看板の垂れ幕を入替しました。前回入替より、町民の皆様向けて変更をしていますが、今回も「少しでも町民の皆様の癒しになればいいな」という気持ちを込めて作成しました。注目しそうなところを、気を付けて運転してください。



<https://youtu.be/JPYRhG7V4gY>



# アーマルレスキュー飛騨 リレーボード見る保護猫活動は身近にもあります

## 猫が増えてしまつていませんか

猫が同じ地域で子供を産み続ける事で、終わりない野良猫問題。しばしば地域の問題として取り上げられますが、翌日になつたらすべての猫が消えるという魔法のような手法は存在しません。活動家のほとんどは、現状を何とかしたいと願う日本に住む普通の市民です。財力も魔法の杖も持たない活動家達は、地道に生み続けるループを断ち切る方法を模索しています。今現状で出来る事、それがTNRです。

T トランプ  
捕獲する

N ニューター  
避妊・去勢する

R リターン  
元の場所に戻す

可哀そだからと餌を与えるだけでは、その子が子を産み、またその子が子を産みます。増えれば十分な餌を貰えなくなり、弱い子は衰弱死し、強い子がまた繁殖行動します。満足に食べられず何度も出産を繰り返した母体はボロボロになつて行きます。

活動家達の叫びです  
「せつかく生まれたのにボロボロで死んでいく命は見たくない」

数年後の見たい風景を夢見て一步田を地域で踏み出してみませんか。

アーマルレスキュー飛騨では、毎月第一土曜日に野良猫手術を実施しています。捕獲のお手伝い、助成金の紹介などご相談ください。

アーマルレスキュー飛騨は、事務所を持たないので、LINE・メールにてご連絡下さい。  
mail animalhida@gmail.com



TNRは一瞬「何もかわらないじゃないか」と思える同じ風景が見えます。でも未来が変わります。ループを絶ち切った地域では子猫を見かける事がなくなります。繁殖しなくなつた成猫は限られた餌をとりあうことなく食べる事ができ、(性格も穏やかになります。家猫に比べて短い一生)になりますが、住民の方々への迷惑行動が減り、空腹と恐怖から解放されて生涯を閉じます。これがベストな方法の杖はあります。「昨日よりは少しいい」という魔法の杖はあります。でも時間をかけねば一瞬で野良猫のいなくなる魔法の杖はあります。でも時間をかけねば

## 11月 朝日まちづくり協議会 活動報告

28	26	25	21	19	18	10	6	5	4	2
日	日	日	日	日	日	日	日	火	日	日
金	水	火	金	水	火	月	木	水	火	日
19:00~	13:30~	第4回 協働のまちづくり推進会議 町内会長会議	第3回 協働のまちづくり協議会 町内会長会議	朝日まちづくり協議会 定例役員会	朝日・高根保小中まち協支所連係会議	朝日・高根地域ぐるみで子どもの育成を考える会 本会議	朝日高根地域ぐるみで子どもの育成を考える会 運営委員会	朝日地区 市民意見交換会	朝日町民 健康講座	甲自治会 防災訓練 (ぐりし環境部会見学対応)

14:30~ あさひたかねの持続発展を語る会 (朝日小学校・中学校授業参加)  
19:00~ 蕎麦打ち体験教室 打合せ  
10:00~ 朝日高根地域ぐるみで子どもの育成を考える会 運営委員会  
18:30~ 朝日まちづくり協議会 定例役員会  
19:00~ 朝日・高根保小中まち協支所連係会議

方法はYouTubeにて  
「飛騨あさひ桜めぐり」と入力し検索していただくか  
次のURLを入力し視聴  
いただく事ができます。

